

中小企業あきた

- 1 秋田市駅前広小路商店街振興組合理事長を訪問 1
～商店街の現状についてお聞きしました～
- 2 「2019年版中小企業白書・小規模企業白書」の概要をご紹介します 2
- 3 通常総会提出議案を審議 4
～令和元年度第1回理事会を開催～



- 中小企業組合等支援施策情報 4
- 組合相談コーナー 5
- 景況レポート 4 月分 6
- 話題の広場
アラカルト 8
- インフォメーション 10



TOPICS 1 秋田市駅前広小路商店街振興組合理事長を訪問 ～商店街の現状についてお聞きしました～



[秋田市駅前広小路商店街振興組合街区]



[街路灯に設置した防犯カメラ]

商店街振興組合は街区の環境・整備や販売促進事業を通じて、組合員の経済事業の促進や一般公衆の利便を図るための事業を実施しています。

今回はその中のひとつ、秋田市の玄関口である秋田駅を街区に含む、秋田市駅前広小路商店街振興組合の平澤孝夫理事長に商店街の現状についてお話を伺いました。

当組合は昭和43年に設立し、今まで街路灯のLED化や防犯カメラの設置など安全・安心に買い物できる環境整備に取り組んできました。

昨今の少子高齢化・人口減少の影響は、既存店の客数の減少や、アルバイト・パートの採用難という深刻な問題となっており、地域で行われる催事などは以前は商店主が担っていましたが、高齢化や後継者難から手が回らない状況に

陥っています。そこで、組合員である大型店と連携・協力のもとにイベント事業などを行っています。

中心市街地活性化には、県・市ともに力を入れており、賑わいも増えています。

国で推進しているキャッシュレス決済については、労働生産性が低い小売業では薄い利益の中から支払う決済手数料は大きな負担となります。

人口の減少は、需給のバランスに大きな影響を与えており、現在の小売業は厳しい状況におかれています。



[平澤理事長]

「2019年版中小企業白書」では、中小企業・小規模事業者にとって、人口減少・少子高齢化が最大の課題と捉えています。

そこで、今回は、新時代を視野に入れ、①経営者の世代交代と、②中小企業・小規模事業者に期待される構造変化に対応する挑戦に焦点を当てています。本号では、中小企業白書の一部を抜粋してご紹介します。

【経営者の世代交代】

◆ 親族内承継の支援措置は大幅に前進。親族外承継により新事業の展開も期待される

これまで、法人向け、個人事業者向けに、贈与税や相続税の負担をゼロにする事業承継税制を措置。

親族内承継の支援措置は、大幅に前進。

今後は、親族外承継も一層推進することが重要であり、旧経営者の負担が軽減されるほか、新経営者による新たな事業展開も期待されている。

図1 経営者が事業を引き継ぐ上で苦労した点

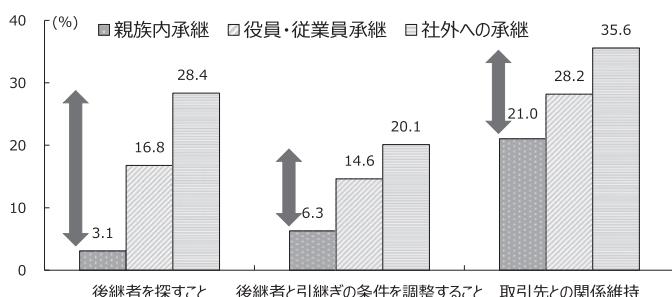
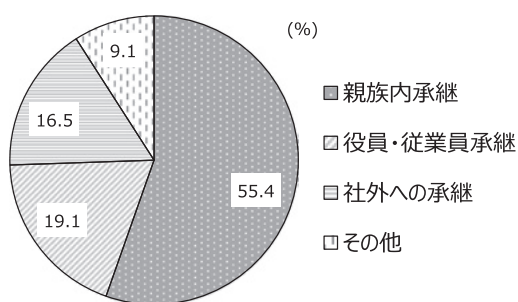


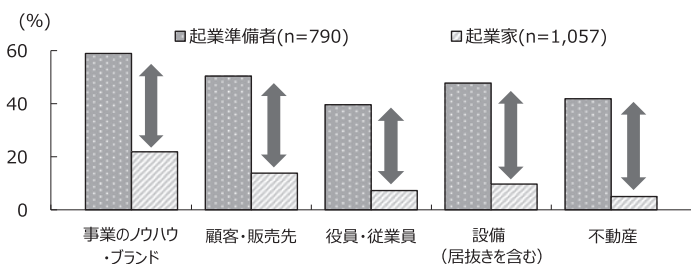
図2 事業承継の形態の割合



◆ 廃業時に経営資源を引き継ぐことは、旧経営者・起業家の双方にとって有益

- やむを得ず廃業する場合でも、経営資源の一部を有償で譲渡すれば、経営者は、廃業費用の一部を賄うことが可能。
- 事業を素早く立ち上げようとする場合、他者から経営資源を引き継ぐ形での起業は有効であるが、実際に引き継いだ者は限定的。
- 起業促進の観点からも、部分的な事業承継として、経営資源の引継ぎを進めることが必要。

図3 起業準備者が引き継ぎたい経営資源、起業家が引き継いだ経営資源

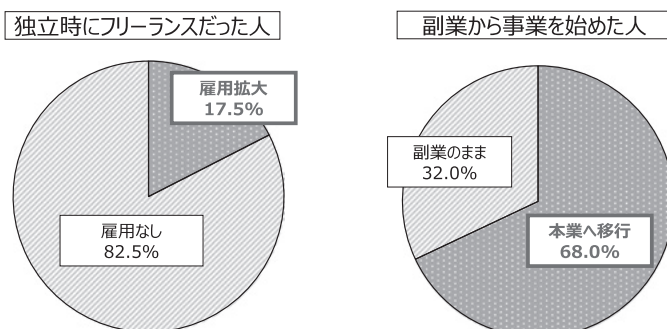


◆ 比較的簡単に起業できるフリーランス・副業による創業を促進することも重要

- クラウドなどのIT技術の発展や働き方改革の進展によって、フリーランスや副業など創業の裾野が広がるなど、個人が比較的簡単に創業できるチャンスが到来。
- まずはフリーランス・副業で起業し、その後、事業を拡大するような事例も存在。起業の一形態として、フリーランス・副業による創業を促進することも重要。

※ ここでの「フリーランス」とは、特定の組織に属さず、雇用・店舗なし、技術技能の提供で成り立つ事業を営む者、「副業」とは、雇用される傍ら、事業を営むことをいう。

図4 フリーランス・副業の事業拡大状況

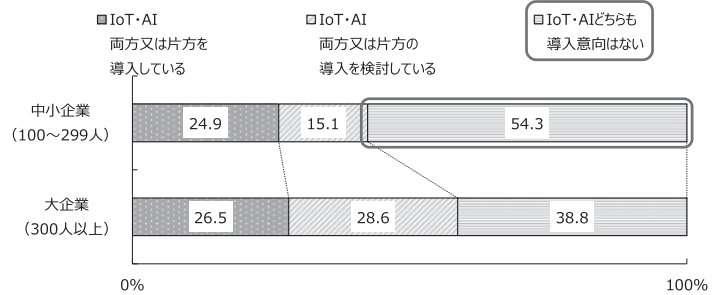


【構造変化への対応】

◆ デジタル化社会では、IoT・AIを活用した、生産性向上の取組が重要

- デジタル化が進展する社会にあっては、中小企業にとってもIoT・AIを活用することが有益。
- データを活用し、業務効率化や売上増につながる取組を促進することが必要。

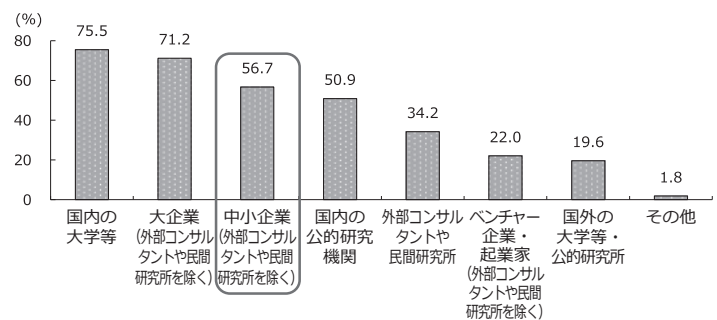
図5 従業員規模別に見た、IoT・AIの導入状況(2017年)



◆ 中小企業は大企業にとって魅力的な連携相手。研究開発の促進も重要

- 顧客ニーズの多様化や変化のスピードが早まる中、自社だけで革新的な商品やサービスを開発することは困難となり、オープン・イノベーションの必要性が高まっている。
- 小回りの効く中小企業は、大企業からも研究開発の連携相手として期待されている。大企業の連携を含め、中小企業の研究開発への取組を促進することが必要。

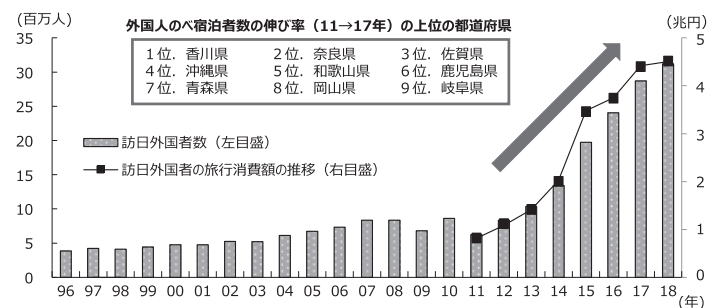
図6 大企業が期待する研究開発の連携相手



◆ 地方の中小企業こそ、域外・海外の需要を取り込むことが必要であり、それは多くの地域で可能

- サービス業を中心に、人口密度が低い地域に立地する事業者ほど、生産性が低い傾向。人口減少が進む地方では、域外の需要を如何に取り込むかが課題。
- 訪日外国人が急増する中、外国人のニーズに応じた商品・サービスを提供し、海外需要を取り込むことで、地方でも高い成長を実現することが可能。

図7 訪日外国者数及び旅行消費額の推移



【防災・減災の取組】

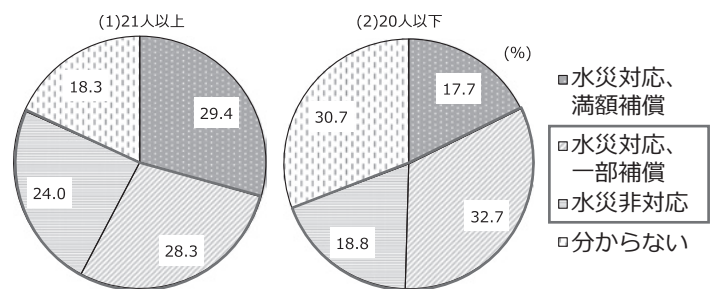
◆ 防災・減災対策を進めるため、関係者(サプライチェーン、自治体、金融機関、等)も巻き込みつつ普及啓発を推進することが必要

- 防災・減災対策を行った企業ほど、短期間で売上の回復を達成。
- 一方、規模が小さい事業者は、防災・減災対策の取組が必ずしも十分でない。「何から始めれば良いかわからない」とする事業者が多く、大企業等の関係者の協力を得て普及啓発を推進することが必要。

◆ リスクに見合った災害保険への加入を進めることが必要

- 多くの中小企業は、損害保険や火災共済に加入。
- 他方、水災に対応していない保険や、一部しか補償されない保険への加入が半分以上。
- リスクに見合ったカバー率の保険加入を進めることが必要。

図8 加入している損害保険・火災共済の内訳



[出典：2019年版中小企業白書・小規模企業白書概要(中小企業庁)]

4月26日(金)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、本会の令和元年度第1回理事会を開催しました。

開催にあたり藤澤会長は「新年度の活動では、会員組合の皆様の声を聴く機会をこれまで以上に増やしていくことが重要と考え、巡回訪問を一層充実させ、本当に必要な支援を提案できる体制を整えていくこととしたい。また、平成30年度補正で継続して予算措置された「ものづくり補助金」については、引き続き本会が地域事務局を担いながら、これまで事業を活用いただいた企業に対するフォローアップも並行して展開していきたい」と挨拶しました。

引き続き、議案の審議が行われ、平成30年度一般会計・特別会計事業報告書など令和元年度通常総会への提出議案が審議され、各議案とも満場一致で原案どおり承認・可決されました。

なお、本会の通常総会開催日は右記のとおり決定しましたのでお知らせします。



[理事会の議場]

－令和元年度通常総会－

開催日時：令和元年6月11日(火)

開催場所：ホテルメトロポリタン秋田

(秋田市)

- ◆通常総会 午後3時30分～
- ◆表彰式 午後5時～
- ◆懇親会 午後5時20分～

中小企業組合等支援施策情報

女性登用・職域拡大支援事業費補助金のご案内

～(秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課)～

企業で活躍する女性を応援します！

県内企業における女性の管理職登用や職域拡大を促進するため、女性従業員の資格取得や、働きやすい職場づくりを目的に開催する研修会等に対して助成します。

補助金には2つのコースがあります。是非ご活用ください！

ご活用にあたりご不明な点等がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

注意

- ・各コースとも取組を実施する前に、交付申請の手続きが必要です。
- ・交付申請書の到着順に、予算の範囲内で受け付けます。

補助金の額

上限額 15万円(補助対象経費の1/2以内)

企業要件

- ・県内に本社(主たる事業所)を有すること
- ・常時雇用労働者数が300人以下であること
- ・過去3年度において法令違反がないこと
- ・秋田県に納付(納入)すべき県税に滞納がないこと

補助事業の種類

	女性従業員資格取得等支援コース	働きやすい職場づくり推進コース
補助事業	女性従業員の管理職登用や職域拡大に資する国家資格、公的資格及び民間資格の取得支援や研修会への派遣等の取組	女性従業員の働きやすい職場づくりに資する研修会の開催や、従業員の外部研修会への派遣、意識啓発ハンドブックの配付等の取組
補助対象経費	受験料、検定料、登録手数料、講習会(通信教育を含む)の受講料、参加料、研修費、教材費 など	講師謝金、講師交通費及び宿泊費、教材費、資料代、研修会場及び機材等の賃借料、ハンドブック等の作成費や購入費 など

■補助金の詳細は右のURLをご覧ください。 <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/40304>

■お問い合わせ、申請書の提出先

秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課

☎018-860-1555

組合相談コーナー 登記に関する留意事項

5月に通常総会を開催される組合が多いことから、登記に関してご留意いただきたい事項について紹介します。なお、組合運営等についてご不明な点がございましたら、本会までお気軽にご相談ください。

○変更登記における主な事項と登記期間について

(1) 定款変更を伴わない場合

登記の種類・主な添付書類	登記期間
① 代表理事の変更 ・ 総会議事録 ・ 理事会議事録	変更のあった日から2週間以内
② 出資金の変更 ・ 出資の総口数及び払込済出資総額の変更を証する監事の証明書	当該事業年度終了の日から4週間以内又は変更のあった日から2週間以内
③ 事務所所在地の変更 ・ 理事会議事録	移転の日から2週間以内

(2) 定款変更を伴う場合

登記の種類・主な添付書類	登記期間
① 名称、地区又は事業の変更 ・ 定款変更認可書 ・ 総会議事録	定款変更認可書到達の日から2週間以内
② 事務所所在地の変更 ・ 定款変更認可書 ・ 総会議事録 ・ 理事会議事録	移転の日から2週間以内

○代表理事の変更登記について

(1) 同一人が再選されても改選毎に登記しなければなりません。

(2) 登記すべき事項

代表理事が交代の場合は「就任」、再任の場合は「重任」としてください。

ただし、代表理事が再任であっても、通常総会開催日以後の日時で理事会を開催し、代表理事を選出した場合は、通常総会開催日が「退任」となり、理事会開催日が「就任」となります。

なお、代表理事が交代した場合は印鑑(改印)届書の提出も必要となります。

事業協同組合変更登記申請書

- 会社法人等番号 0000-00-000000
フリガナ ○○ギョウ
- 名称 ○○業協同組合
- 主たる事務所 秋田県○市○丁目○番
- 登記の事由 代表理事の変更
- 登記すべき事項 **【就任の場合】**
令和○年○月○日代表理事○○は資格喪失により退任
令和○年○月○日代表理事は次の者が就任
秋田県○○市○町○番
代表理事 ○○
【重任の場合】
令和○年○月○日代表理事は次の者が重任
秋田県○○市○町○番
代表理事 ○○

○出資の総口数及び払込済出資総額の変更登記について

出資の総口数及び払込済出資総額の変更登記は、変更があった都度登記を行うことになっていますが、特例が認められており、当該事業年度が終了した日から4週間以内に行うことになっています。

変更登記を行っていない場合は、速やかに行ってください。

事業協同組合変更登記申請書

- 会社法人等番号 0000-00-000000
フリガナ ○○ギョウ
- 名称 ○○業協同組合
- 主たる事務所 秋田県○市○丁目○番
- 登記の事由 出資の総口数及び払込済出資総額の変更
- 登記すべき事項 令和○年○月○日出資の総口数及び払込済出資総額の変更
出資の総口数 ○口
払込済出資総額 金 ○○円

登記申請に関する詳しい情報については、法務省ホームページをご覧ください。
「商業・法人登記の申請書様式」 houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html

景況レポート

(4月分・情報連絡員80名)

サービス業で悪化割合が減少、 業況DI値が好転

【概況(全体)】

4月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが7.5%(前回調査6.3%)、「悪化」が28.8%(同35.0%)で、業界全体のDI値は-21.3となり、前月調査と比較し7.4ポイント上回った。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、本県の製造業の景況DI値は低調に推移しているものの、非製造業で全国及び東北・北海道ブロックを大きく上回ったことから業界全体のDI値についても上昇を示す結果となった。

【業界別の状況】

鉄鋼・金属が引き続き好調を維持しており、サービス業では悪化割合が減少した。中でも旅行関連業種が好転したことが全体のDI値を引き上げる要因となった。

10連休を控えた前倒しによる売上増加効果から全般的に景況感が上昇した。しかし、人手不足の影響が大きくなってきており、受注・収益に留まらず、事業継続等にも大きな影響を与える懸念がある。また、消費税や働き方改革への対応を懸念する声も多く、中小企業の先行きは引き続き慎重に注視していく必要がある。

＜全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較＞

	秋田県	全 国	東北・北海道
全 体	-21.3	-22.0	-23.8
製 造 業	-34.3	-24.3	-31.2
非製造業	-12.5	-20.2	-19.8

＜景況天気図＞

項目	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業							
非製造業							

【凡例】

快晴 30以上
 晴れ 10以上 30未満
 くもり △10以上 △30未満
 雨 △10未満 △10未満
 雷雨 △30以下

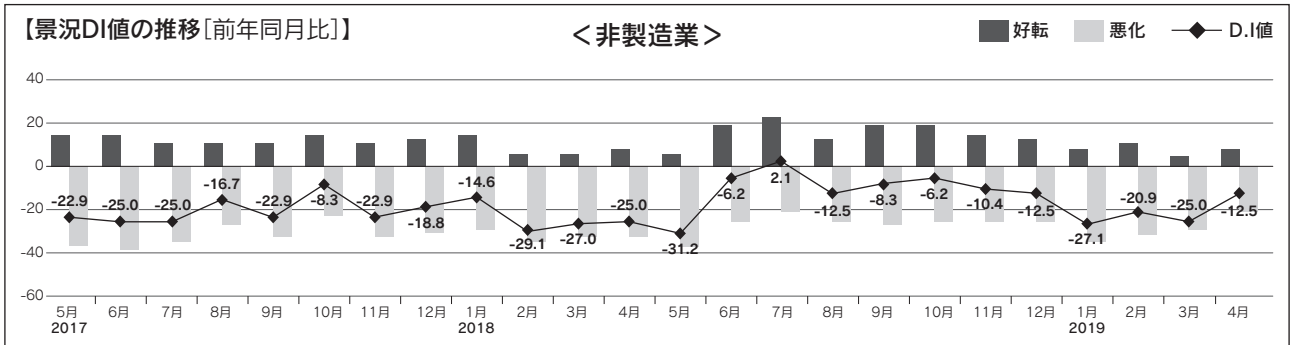
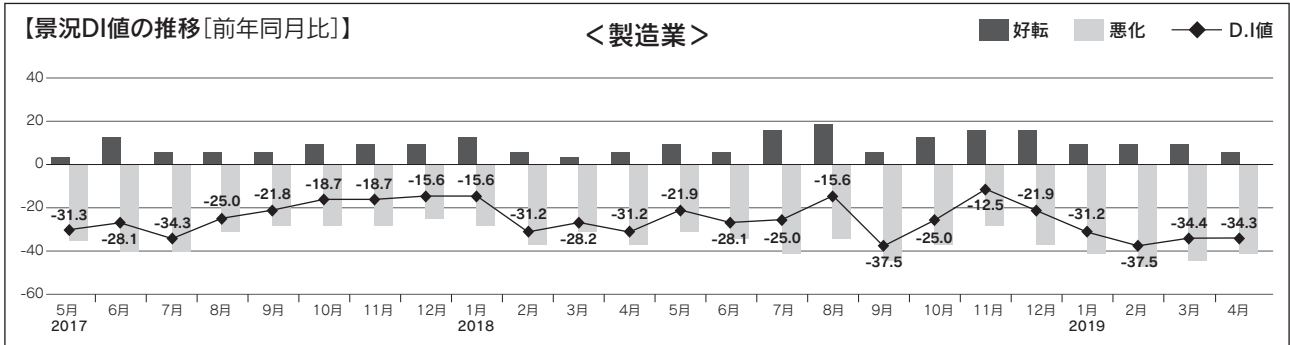
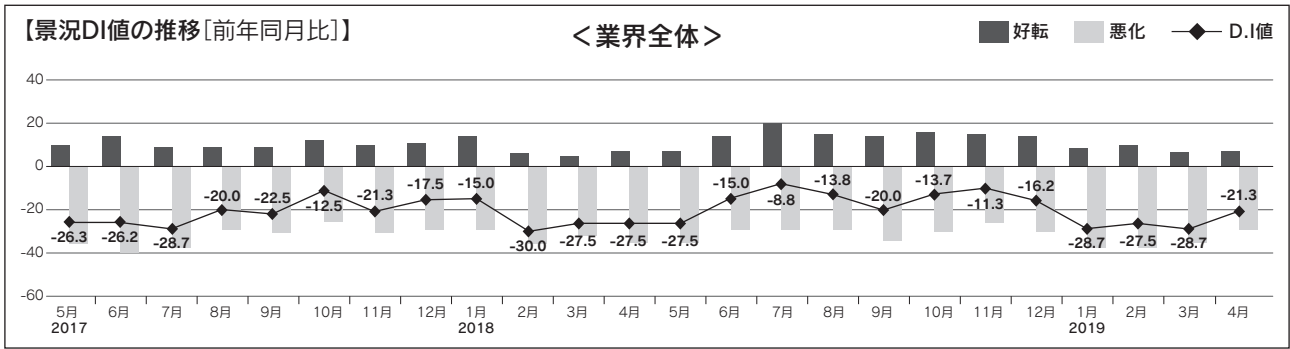
【天気図の見方】
前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

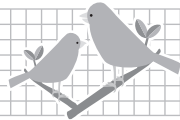
食 料 品 (豆 腐)	気温が高くなると豆腐の消費が落ち込むことから売上は低迷している。大手メーカーの安売りにより苦戦は続いている。
食 料 品 (パ ン)	売上は前年と同様に推移している。秋田市内に全国でブームになっている食パン専門店がオープンすることになり、今後の食パンの売上に影響が出るのか懸念している。
食 料 品 (精 穀・製 粉)	3月に続き4月も繁忙期であるが、月後半売上が伸びなかった。原料の北海道小豆も昨年の不作から高値での取引が続いている。
織 維 工 業 (ニ ッ ト)	ニット・カットソーは春夏物中心に販売量が増加することもあり、店頭の販売実績は振るわないが、生産量だけは昨年並みを確保している。ただし加工賃は厳しく、人件費や輸送コスト等の諸経費増加を吸収できていない。
織 維 工 業 (織 維)	数量のある定番品が続いたため、売上は前年とあまり変わらなかった。工賃値上げの交渉中だが期待はできない。(県南地区)
木 材・木 製 品 (外 材)	4月前半は年度初めの物流の活発化、後半は連休前の早期配送でトラックの確保が困難な状況が続いた。針葉樹構造用合板の原料の国産材化が進んでいるが、特に国産カラ松材の集荷が厳しい状況になっている。
印 刷	年度替わりの需要に加え、改元に伴う受注が増えてはいるが、10連休を控え納期調整、用紙の確保など負担も増えている。
窯 業・土 石 製 品 (生コンクリート)	4月の出荷数量は前年同月比80%と低い数字となると思われる。今後、秋田市内、県南地区で出荷が予想されるが、他地区では主だった物件が見当たらない。
鉄 鋼・金 属 (鉄 鋼)	4月中旬までは手持工事を抱えている企業とそうでない企業との差が顕著に表れている状況であった。今後、活発な動きは連休明けになるのではと期待している。ただし、ハイテンションボルトの不足は相変わらず改善されておらず、工期等に深刻な影響が出ている。
そ の 他 (漆 器)	4月後半に川連漆器伝統工芸館の販売ブースのリニューアルを行った。今まで店頭で陳列してなかった新しい商品が400アイテム以上増えた。沢山の皆様においでいただきたいと思っている。集客がある5月の売上に期待している。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 (青果)	売上高は前年同月比96.4%で推移した。月後半は、大型連休に向けた量販店の商品準備等による一時的な需要増により、暫く続いていた前年同月比で90%割れを回避できた。
卸売業 (自動車中古部品)	鉄価格が8回下落、トン単価4,000円程下がった。使用済み自動車の在庫台数も前年同月を下回った。
小売業 (石油)	ガソリンの小売価格は1ℓあたり148円で前月比70銭、軽油は131円20銭で前月比1円10銭、配達灯油18ℓは1,659円で前月比22円とそれぞれ値を上げた。原油コストが値上がりし為替レートはほぼ横ばいだったが、卸価格の値上がりにより末端価格は若干の値上がりとなった。
商店街	高齢化やライフスタイルの変化の影響からか、購買行動やニーズ等の質的側面も大きく変化しており、小売業の収益は減少傾向に歯止めがかからない状況にある。(秋田市) 4月も3月に続き、入進学等の人の動きがあったのに加え、新元号発表に伴う期待感と商戦により若干の浮揚感がみられた。(湯沢市)
サービス業 (タクシー)	秋田交通圏の運賃改定から3ヵ月が経過した。徐々にその効果が出始めている。10日間の連休に備え、医療機関などでの用務を済ませる利用者が非常に多く、年末の繁忙期より注文が殺到したようである。
サービス業 (旅行)	国内131%、海外83%と久しぶりに大幅な取引増となった。一方で大型連休の影響で宿泊、交通手段を確保できず、中止せざるを得ない顧客も多かった。
建設業 (一般土木建築)	職人や技術者不足により、建築、土木工事とも忙しい状況にある。
運輸業 (トラック)	荷動きがあったのは肥料、部材などの大型荷物で4t車を所有している事業所は動きが悪かった。
その他 (砂利)	公共工事関連で生コン用骨材が比較的出荷があり、リサイクル材の不足でバージン材の出荷が増加した。(県南地区)



■いぶりがっこGIに登録 製造業者の念願かなう

～秋田県いぶりがっこ振興協議会～

地域には、伝統的な生産方式や気候・風土・土壌などの生産地等の特性が、品質等の特性に結びついている産品が多く存在しています。これらの産品の名称(地理的表示)を知的財産として登録し、保護する制度が「地理的表示(GI)保護制度」です。農林水産省では、地理的表示保護制度の導入を通じて、それらの生産業者の利益の保護を図ると同時に、農林水産業や関連産業の発展、需要者の利益を図るよう取り組みを進めています。

本会に事務局を置く、秋田県いぶりがっこ振興協議会(会長 秋田県観光文化スポーツ部長)が、平成29年9月に農林水産省へ登録の申請を行っていた本県特産の漬物「いぶりがっこ」が、5月8日、GI保護制度に登録(登録番号第79号)されました。本県のGI登録は、大館市の「大館とんぶり」、羽後町の「ひばり野オクラ」、鹿角市の「松館しぼり大根」に続き4品目となります。

「いぶりがっこ」については、県の調査によると、平成26年度に主要な14業者でおよそ250万本製造していたものが平成28年度には17業者で278万本となっており、全国的に野菜漬物全般の生産量が減少する中、安定して生産量を伸ばしてきました。

しかし、近年、他県産で品質の劣る類似品が出回っていることに危機感を抱き、「いぶりがっこ」を保護するため、平成29年1月に秋田いぶりがっこ協同組合(18者)、秋田県漬物協同組合(8者)、横手市いぶりがっこ活性化協議会(19者、3機関)等が参画し、本協議会を設立しました。この登録を契機に、県内のいぶりがっこ製造業者や県など関係機関・団体が連携し、ブランド化と技術研鑽及び品質向上、販路拡大に向け、オール秋田で取り組んでいます。

GI認証の主な生産基準

I 製法・工程

(原材料等)

◆国内産の大根を用いる。

(燻し)

◆原料である大根を、香りや色づきが良い「ナラ」や「サクラ」等の広葉樹を用いて昼夜2日以上燻す。

(燻し大根の仕入れ)

◆燻した大根を仕入れる場合は、上記の原材料及び燻しの方法で燻した大根であること。

(漬け込み)

◆燻し終えた大根は、ぬか床に40日以上漬け込み、低温で長時間、発酵・熟成させる。

◆仕込みにあたって使用する食品添加物は自然由来のものを基本とし、以下の食品添加物(甘味料としてサッカリン及びその塩類、着色料として食用黄色4号アルミニウムレーキ、保存料としてソルビン酸及びその塩類)は用いないものとする。

II 生産管理工程の確認

毎年度、上記の製造工程に基づき作業が行われているかを各生産者団体や協議会が確認・チェックし、その結果を農林水産省に報告します。



[燻しの工程]



[いぶりがっこ]

春の叙勲 栄えある受章、誠におめでとうございます

2019年春の叙勲で、旭日小綬章に西村紀一郎氏(秋田県石油商業組合 理事長)、旭日双光章には北林貞男氏(秋田県信用組合 理事長)、白石光弘氏(秋田県農業機械商業協同組合 理事長)及び畠山信悦氏(能代山本自動車整備協業組合 理事長)が受章されました。

受章された皆様の今後ますますのご隆盛とご活躍をご祈念申し上げます。



産業振興功労

秋田県石油商業組合
理事長
西村 紀一郎 氏
(株式会社山二
代表取締役会長)

旭日小綬章



金融業功労

秋田県信用組合
理事長
北林 貞男 氏

旭日双光章



農業振興功労

秋田県農業機械商業
協同組合
理事長
白石 光弘 氏
(株式会社秋田クボタ
代表取締役社長)

旭日双光章



自動車整備事業 振興功労

能代山本自動車整備
協業組合
理事長
畠山 信悦 氏
(エース自動車販売
株式会社 代表取締役)

旭日双光章

■人材の定着・確保に向け、求人票の早期提出を

～秋田県と秋田労働局が経済団体に要請～

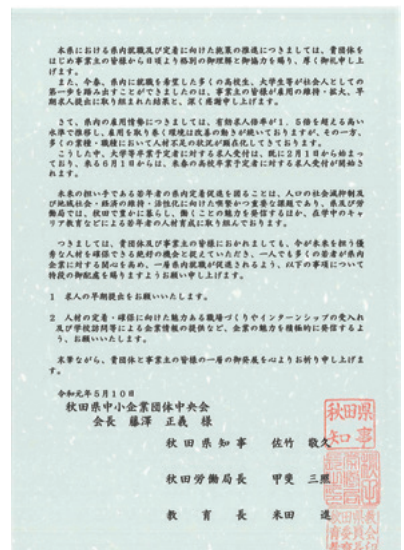
5月10日(金)、秋田市の秋田県商工会館「ホール80」において、佐竹敬久知事並びに甲斐三照秋田労働局長等による新規高卒者の求人に関する要請が経済5団体に対し行われ、本会からは佐藤満専務理事が出席し、要請書を受け取りました。



【要請書を受け取る佐藤専務理事(左)】

来春の高校卒業予定者に対する求人受付が6月1日から開始されることに伴い、一人でも

多くの若者が県内企業に就職できるよう求人票の早期提出と人材の定着・確保に向けた魅力ある職場づくり、インターンシップの受け入れや学校訪問等による企業情報の提供について、要請を受けたものです。組合及び組合員の皆様におかれましては、若者の地元定着のため、求人票の早期提出と企業の魅力を積極的に発信するよう、ご協力をお願い致します。



【本会に対する要請書】

本会では、社会貢献活動の一環として、会員組合及び組合員企業ご協力のもとでプルタブ回収を行っています。集められたプルタブは車椅子に替えて、福祉・介護事業を行っている会員組合にご活用頂いております。昨年の2会員への贈呈に続き、今回は5月17日(金)、企業組合やまびこケアセンター(佐々木和子理事長)に車椅子1台を贈呈しました。

本会では、プルタブの回収を引き続き行っておりますので、組合及び組合員企業の皆様からのご協力をよろしく申し上げます。



[左：佐々木理事長]

新理事長紹介 下記の方々が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

秋田県遊技業協同組合 (秋田市)
理事長 松岡 信吉さん
組合員名：株式会社松岡
役 職：代表取締役社長
選 出 日：平成31年4月26日

金浦メカニックス協同組合 (にかほ市)
理事長 土門 真砂光さん
組合員名：ミサキ化学工業株式会社
役 職：代表取締役
改 選 日：令和元年5月21日

－会員組合の皆様へ－

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しております。新しい理事長が選出された場合は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお知らせください。

インフォメーション

ご存じですか？国の助成が受けられる「中退共」の退職金制度
(中小企業退職金共済事業本部)

事業主の方へ
退職金のこと
ちょっと考えてみませんか？

「中退共」の退職金制度なら、

- ① 国の掛金助成を受けられます。
- ② 掛金は全額非課税。
- ③ 社外積立だから、管理がカンタン！

パートさんのための特例掛金月額もご用意

(中退共は中小企業で働く従業員のための国の退職金制度です。)

*他の退職金・企業年金制度等とのポートビリティも可能です。

詳しくはホームページへ

お問合せ (独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211

第71回中小企業団体全国大会
(鹿児島大会)開催日のお知らせ

全国大会の開催日が決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

日 時：令和元年11月7日(木) 午後2時～
場 所：鹿児島アリーナ(鹿児島市永吉1)

本会では、11月7日秋田空港発、鹿児島市、福岡市、太宰府市の名所(福岡城址、坂本八幡宮、太宰府天満宮など)を巡る2泊3日のツアー(観光グループとゴルフグループを設けています)を企画しております。

ご参加を希望される方は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお問い合わせください。

官公需適格組合
『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 本多 秀文
副理事長 谷藤 健二
" 太田 博之

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

《繊維製品加工販売業》



秋田ファイブワン工業株式会社

代表取締役社長 佐賀 善美

〒010-0975 秋田市八橋字下八橋191-29
TEL 018-862-5141/FAX 018-862-5288
URL <http://www.a-fiveone.co.jp/>

損害保険・生命保険



保険と暮らしの相談センター

株式会社 **アキタ保険**



本社
〒010-0951 秋田県秋田市山王6丁目5-9
TEL 018-864-6921 FAX 018-864-6922
URL <https://www.akitahoken.co.jp>

フレスポ本荘店
〒015-0011 秋田県由利本荘市石脇字田頭141-1
TEL 0184-24-5511 FAX 0184-24-5512

県南事業所 (ISO9001認証については準備中)
〒019-0529 秋田県横手市十文字町街道下88-9
TEL 0182-23-5145 FAX 0182-23-5146

「信用保証」と

「経営支援」で

秋田県の中小企業を応援します！



秋田県信用保証協会

<https://www.cgc-akita.or.jp>

〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47

TEL:018-863-9011 FAX:018-863-9188

株式会社

八幡平貨物

一般区域貨物自動車運送
原木・木材の伐出及び仕入・販売

秋田県鹿角市八幡平字谷内下毛平116-12

TEL 0186-34-2011

FAX 0186-34-2013

保険とリース、相続・事業承継のご相談はお気軽にどうぞ!!



株式会社
保険&
リース **北日本ベストサポート**

URL <http://www.knbs.jp>

本社 〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号

TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

県南営業部 TEL.0187-66-3622
酒田支店 TEL.0234-75-3370

能代東支店 TEL.0185-58-2116

『改革・改善』

千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反 170-49 TEL 018(864)6200(代)

建設事業部：秋田市川尻町字大川反 170-19 TEL 018(888)3666

URL：http://www.k-chiyoda.jp

For Earth, For Life
Kubota

Hello, my Smile

陽菜 Smile
ハルナ



詳しい製品情報はこちらのQRコードから!

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38

Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-8600

公益財団法人産業雇用センターは失業なき労働移動をサポートします。

・お気軽にご相談、連絡ください。当センターの全職員は皆様方のご期待、ご要望に応えるべく努力いたします。

■企業間の人材マッチングをサポート

- ・人材を必要としている企業の皆様へ
⇒人材情報の提供・斡旋をします。
- ・雇用調整を検討している企業の皆様へ
⇒従業員様の再就職をサポートします。

■優秀な人材の育成、 職場の活性化をサポート

- ・経験豊富な講師が、活力ある職場づくり
を各種セミナーを通じてお手伝いします。

当センターの4つの特色

1 30年以上の実績と信頼

経済産業省と厚生労働省の協力で設立された公益財団法人で、30年以上の実績と信頼を誇ります。



3 全国ネットのサービス

全国47都道府県に事務所があり、全国ネットでサービスを提供しております。



2 雇用調整対象者に再就職支援

人材が余剰の企業と不足している企業との間で出向・移籍による支援をしております。



4 企業・個人情報厳守

企業情報・個人情報に關しましては、当センターの個人情報保護方針に基づき厳守いたします。



ご利用は無料

登録

相談

あっせん

成立(再就職)

独自の人材情報を提供

当センター独自の人材情報を提供し、再就職・人材確保の支援が可能です。

ハローワーク等と併用が可能

ハローワークなどと併用し、全国ネットでの再就職・人材確保の支援が可能です。

公益財団法人 産業雇用安定センター 秋田事務所

〒010-0951 秋田市山王3-1-7 東カン秋田ビル4階

TEL 018-823-7024 FAX 018-883-4215

メールでもお問合わせいただけます ☑ Akita-2@sangyokoyo.or.jp

ホームページもご覧ください
sangyokoyo.or.jp/

産業雇用安定センター

ホームページは
こちらから



2019

6
Jun

中小企業あきた

令和元年6月3日発行 (毎月1日発行) 第709号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎ 018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円